

## 山田宏後援会決起集会

令和4年5月19日(木)午後3時30分、メトロポリタンエドモンドホテル「悠久」において、表記の会が開催されました。品川歯科医師連盟からは小野寺理事長と紅林が出席しました。

立ち見が出るほどの満席の中、高橋英登日本歯科医師連盟会長のあいさつに始まり、高市早苗自由民主党政務調査会長、関口昌一自由民主党参議院議員会長、尾辻秀久国民歯科問題議員連盟会長、古屋圭司「国民皆歯科検診」プロジェクトチーム座長の応援演説がありました。永田町では歯科医師会は「上り調子」だそうです。「マスクを外してください」とお願いする極めて珍しい業態でありながら、クラスターを全く発生させていないことが政界でも高く評価されているとのことでした。

また「国民皆歯科健診」実現に向けて大きく前進しているとの発表もありました。

山田宏参議院議員は「医科との初・再診料格差問題の解決に尽力する。技工会、衛生士会と共闘して、その人員確保に努める。また口腔の健康を保つことは国民の利益である。その為に国民皆歯科健診を必ず実現させる」との決意を表明されました。

比嘉奈津美参議院議員による「がんばろう！三唱」により午後4時30分に散会となりました。

(文責 紅林 重光)



## 山田宏東京都総決起大会

6月1日(水)午後7時30分より歯科医師会館1階大会議場で山田宏先生の総決起大会がありました。

当日は都歯連盟の岡本徹先生の司会で始まり、都歯連盟の大越壽和会長と日歯連盟の高橋英登会長の挨拶があり、来賓の比嘉なつみ参議院議員、都議会自民党幹事長の小宮あんり議員、井上恵司東京都歯科医師会会長へと続き、萩生田光一経済産業大臣のお話がありました。数日前に「政府が発表した国民皆歯科健診の義務化」についてのマスコミ報道があった直後で、「如何にお口の健康が全身の健康につながるか」等々の話題に終始しました。また昨今の社会情勢を受けての歯科金属の高騰について、政府への要望と早期の保険点数

改定のお話もありました。

そして東京選挙区選出の朝日健太郎参議院議員と生稲見子候補の紹介・挨拶の後、6月下旬に予定されている参議院選挙の公示を前に、山田宏先生が決意表明を熱く述べられました。

総決起大会は満員の参加者で大変盛り上がり、その半分は東京都の都議会議員と区・市議会議員、及び歯科商工会の皆様で会場を占めました。当日はコロナ感染予防対策のため、各地区から2名以内の参加に限定され、品川からは松井専務と西元が参加し、浜中のりたか都議会議員の必勝コールを参加者一同、一丸となって唱和した後に閉会となりました。

(西元 毅)



## 「都民のための歯科医療を守る時局講演会」と「山田宏個人演説会」

6月26日(日)午後7時より市ヶ谷の歯科医師会館1階・大会議室にて東京都歯科医師連盟主

催の「都民のための歯科医療を守る時局講演会」の開催が開催され、その後に「山田宏個人演説会」がありました。

## 連明 だより

「山田宏個人演説会」は東京都歯科医師連盟の大沢副会長の開会で始まり、大越会長の挨拶の後、高島直樹東京都議連自民党幹事長、若宮健嗣衆議院議員、下村博文衆議院議員、井上信治衆議院議員、松島みどり衆議院議員、丸川珠代参議院議員、山崎一輝都議会議員、早坂義弘都議会議員と演説が続きしました。その後、島村大・比嘉なつみ参議院議員の祝電、井上恵司東京歯科医師会会長、鈴木博学校歯科医会会長の応援演説と続きしました。当日は参議院議員の選挙戦の5日目で、日中は各候補者が各地・街頭で選挙活動に飛び回っている報告もありました。

来賓のお話が続いた後に会場では和太鼓の激しい演奏が始まり、更に熱気に包まれました。講演会も佳境に差し掛かり、東京選挙区の朝日健太

郎候補の奥様が二期目に向けての抱負を述べ、生稲晃子候補は自身が乳がんに罹患し、その後立候補に至ったお話がありました。

各演者からは、東京選挙区は候補者の名前を書き、比例代表には山田宏を連呼されました。

そして比例代表選挙の山田宏候補が国民皆歯科健診の実現に向け、歯科から国民が元気になり、日本の将来を明るくしていく決意を述べた後、「勝つぞコール」を参加者全員で三唱して閉会となりました。

大会議室には大勢の都内の地方議員と歯科技工士会、歯科衛生士会、歯科関連企業からの参加に加え日本歯科医師連盟から家田副理事長も参列され、その他品川から小野寺・大石・紅林・松井・西元が出席しました。 (西元 毅)

### 自民党主催

#### 「朝日けんたろう候補個人演説会」

6月27日(月)五反田TOC13階ホールにて自民党主催の選挙演説がありました。当日は梅雨明け間近の夕刻6時半に始まりました。

まずは7月10日投開票の参議院議員の二期目の当選を目指す比例代表の今井絵理子候補の演説があり、障がいを持つ子供の母親の立場から政治への参加のお話がありました。今井候補が退席し、渡部茂品川区議会議員の司会で本日参加の品川自民党区議団の紹介があり、田中たけし元都議会議

員、石原ひろたか衆議院議員の講演と続き当日参加した各種業界団体が紹介され、荏原・品川の両歯科医師連盟も紹介されました。そして選挙活動の真っ最中の朝日健太郎候補が駆けつけ、国会議員一期目で他のベテラン議員と繋がりを作りその時に経験したお話と、二期目に向けての抱負を熱く語った後次の場所へ移動のため退室されました。

今の政権を維持し、安定した生活を送るためには是非自民党の議員を国会へ送っていただきたい趣旨の提言が主催者からあり、会は終了しました。

(西元 毅)

### 山田宏候補選挙カー一同乗

7月4日(月)品川歯科医師連盟より松井が山田宏候補選挙カーに同乗しました。予定では午後3時30分に品川歯科医師会館から出発でしたが、事前に田中たけし元都議会議員とルートについて相談させていただいたところ、荏原支部会員診療所を回るルート上に品川歯科医師連盟の会員の診療所が複数ある為、杉原昌実専務理事の了解をいただき、午後2時、荏原歯科医師会館より東京都

品川歯科医師連盟荏原支部 杉原昌実専務理事、東京都品川歯科医師連盟 武田直久理事、田中たけし元都議会議員、車上運動員2名、コーディネーター、ドライバーと合わせて選挙カーの定員8名で出発しました。

選挙カーは救急車のサイレンや踏切の警報音や交通の妨げにならない様に注意しながら走行します。気づいた人がマイクを持った人に大きな声で「救急車です」「踏切です」と声がけをする様が印象的でした。戸越銀座のあたりで杉原昌実専務理

アワードで候補をさげ、とてつもなく細い表紙をク

## 自民党主催

### 「いくいな晃子候補個人演説会」

7月5日(火)午後6時、五反田 TOC 13 階ホールにて標記演説会が開催され、

品川歯科医師連盟からは小野寺理事長と松井が出席しました。

芹澤裕次郎品川区議会議員司会のもと、品川自民党区議団の紹介、石田秀男品川区議会議員、石原ひろたか衆議院議員による応援演説の後、次の会場への移動等の都合上、残りの応援演説の前にいくいな晃子候補の演説が行われました。自身の乳がんの経験から平成28年より民間議員として

取り組まれている、がん患者の主治医、企業及び両立支援コーディネーターが連携し、患者の仕事と治療の両立をさせるための「トライアングル型支援」の普及、また飲食店経営者の立場からコロナに負けない経済活動の支援などに対する強い決意を表明され、退室されました。その後、田中たけし元都議会議員、丸川珠代参議院議員の応援演説に続き、西村直子品川区議会議員より、山田宏候補者並びに荏原・品川の両歯科医師連盟、その他比例代表候補者並びに関係団体の紹介の後、閉会となりました。

(松井 亮介)

連盟  
だより